

## 「学校生活における意識調査」の回答状況について

令和 6 (2024) 年 8 月 30 日  
教育政策課

## 1 調査の目的

児童生徒の病気やけが以外の理由による欠席に関する状況や欠席につながる要因等を明らかにし、不登校総合対策の検討に資する。

## 2 調査項目の概要

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>○ 基本情報 (No. 1、2)</li><li>○ 学校生活に対する気持ち (No. 3～21)</li><li>○ 病気やけが以外で欠席したいと思うきっかけや、欠席した際の支援ニーズ、欠席しなかった理由等 (No. 22～30)</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 現在の悩みや相談相手・方法 (No. 31～33)</li><li>○ 学校生活に望むことや自分にできること (No. 34～36)</li><li>○ 進学等による新しい環境への期待と不安 (No. 37～45)</li></ul> |
|--|---|

## 3 調査対象

県内全ての公立小学校 6 年生 (15, 593 人)、公立中学校 2 年生 (15, 827 人)、県立高校 (全日制課程) の 2 年生 (10, 666 人) 計約 4 万人

## 4 調査期間

7 月 8 日 (月) ～ 8 月 9 日 (金) 20 日 (火) ※調査期間を延長いたしました

## 5 回答状況 (8 月 20 日時点)

	調査対象数 (人)	回答数 (人)	回答率 (%)
小学校 6 年生	15, 593	12, 291	78. 8
中学校 2 年生	15, 827	11, 395	72. 0
高等学校 (全日制) 2 年生	10, 666	6, 952	65. 2
計	42, 086	30, 638	72. 8

## 6 スケジュール

8 月 26 日 (月) ～ : 集計作業の実施

10 月 24 日 (木) : 栃木県不登校総合対策検討委員会 (10 月 17 日 (木) 速報値の送付予定)

1 月頃 : 調査結果報告書の公表